



**PROFILE** Maki Arakaki

平成21年10月 総務省採用  
統計局統計調査部消費統計課  
企画指導第一係

平成24年3月 大臣官房企画課企画調査第二係

平成26年4月 現職

政策統括官(統計基準担当)付  
国際統計管理官付  
新垣 真輝

# Better Data. Better Lives. を目指して

## よりよい統計のための国際協力

人や物がグローバルに動く世界では、国際的な視点で政策を考える必要があります、そのための統計が、国際機関によって作成されています。これらの統計が十分にその役割を果たすためには、各国及び国際機関間の協力と、各国の統計を比較するための国際的な基準作りが重要です。私は、今、国際統計管理官室で、政府横断的な統計を国際機関に提供し、国際基準を策定するための取組に携わっています。

当室の業務の醍醐味は、統計に関する最新手法から、途上国の統計開発における課題まで、幅広いテーマに関する議論をフォローできることです。同時に、グローバルな議論に乗り遅れないよう、限られた時間で、しかも英語で情報を集め、各省と協議し、我が国として最善の対応を検討することは容易ではなく、日々、勉強すべきことが尽きません。

今年は、国連の定める世界統計の日に向けた取組も予定されており、ますます気合いが入ります。

## 統計=大きな絵を描くための仕事

統計作成は数字と格闘するだけの仕事と思いませんか？大先輩曰く「統計は社会の姿を捉えるものだが、そのために我々は社会を見て統計を作らなければならない」。統計作成のプロフェッショナルになるためには、専門を深める以外にも、社会を見て、統計作成の多岐にわたる過程(調査の企画、実施、データ集計、審査、公表)を見通す力を磨くことが求められます。

総務省には、プロフェッショナルになることを後押しする、統計の作成手法からICTを利用した統計の活用方法まで様々な研修に参加し専門を深める機会や、地方又は海外で行われる会議に参加し視野を広げる機会があります。関心次第で、自分の世界が広がる面白さを感じられる仕事が、あなたを待っています。

どう組織に貢献するかは、あなたの関心次第ですが、国の実態を把握し様々な政策の効果を計る統計で、我が国が大きな絵を描くために、よりよい統計データ、よりよい暮らしを目指して、共に総務省で働きませんか？

Private Time

当省の統計部隊の多くは、新宿の若松庁舎で勤務しています。天気の良い日のランチは、山手線の内側で一番高いという箱根山のある戸山公園でピクニックしたり、迷路のような住宅街を抜けて、お気に入りのお店に行くこともできます。(本稿の写真は、ランチメイトでカメラが趣味の先輩が撮影して下さったものです。)



### とある一週間

- 月曜日**  
朝はメールの確認で始まる。海外との時差も考え、対応順を決め、一日がスタート。
- 火曜日**  
外交ルートからの依頼を受け、関係する省の統計担当に対応状況を確認。
- 水曜日**  
国際基準に対応した統計データ提供のためにシステム担当と論点を整理。
- 木曜日**  
各省から受領したデータをとりとまとめ、国連へ提出。ほっと一息。
- 金曜日**  
来週出張する国際会議の資料が追加で提示される。会議直前に提示されること多し。

# 先輩の一日

## 密着！若手評価マンの一日



**PROFILE** Kosuke Fujita

平成23年4月 総務省採用  
中部管区行政評価局

平成24年4月 行政評価局行政相談課行政相談業務室

平成25年4月 行政評価局総務課

平成26年4月 現職

**10:30AM**  
調査内容の検討

各省庁に対する調査に向けて、室内で打ち合わせ。収集した情報などから問題点を予想し、その問題点を検証するための調査内容を検討します。限られた時間で効果的な調査を行うために事前の準備がカギとなります。

**12:00PM**  
ランチ

今日は近くの庁舎の食堂で職場の同僚とランチ。おいしいご飯をおなかいっぱい食べて、午後からのエネルギーを補給。気持ちを新たに午後からも頑張ります！！

**9:30AM**  
情報収集

出勤したらまず調査テーマに関する情報収集。新聞やインターネットの記事のチェックは欠かせません。今日は省内の図書館を活用して、調査テーマについて知識を深めます。

**15:00PM**  
調査

調査中のテーマに関係する省庁へのヒアリング調査。若手職員でも、疑問に思うことは積極的に質問します。また、先輩職員の調査手法を見て勉強する貴重な機会にもなります。

**19:00PM**  
リフレッシュ

仕事を早めに終わらせ、今日は同期と飲み。仕事の話や相談したり、プライベートの話で盛り上がり、気がつけば終電間近に。同期のありがたみを改めて実感。

**16:30PM**  
上司への説明

調査の結果や進捗状況などを上司に説明。調査結果をわかりやすく整理し、分析しておくことが重要です。調査結果を踏まえて、必要な改善策や今後の調査の方向を検討します。

**ひとことメッセージ**

今、私は国の行政の問題点を把握し、必要な改善を求める「行政評価」という仕事に携わっています。正しい「評価」をするためには、さまざまな人の知恵や知識、多くの経験が必要です。上司や先輩と一緒に悩み、知恵を出し合いながら、国民のニーズを満たす改善策を考え出すことがこの仕事のおもしろさだと思います。みなさんの知恵やこれまでの経験をぜひ総務省でよりよい行政の実現のために生かしてみませんか？

行政管理局

行政評価局

統計局

政策統括官(統計基準担当)

行政管理局

行政評価局

統計局

政策統括官(統計基準担当)